

報道関係各位

2012年3月22日
森ビル株式会社

MEDIA SHIP 表参道ヒルズ

春の手しごと工房

～ 日本全国から伝統工芸やクラフトのつくり手が集結！
「春」をテーマに実演＆ワークショップを開催 ～

表参道ヒルズ 本館 B3F スペース オーでは、4月7日(土)、8日(日)の2日間、「春の手しごと工房」を開催します。日本全国から、伝統工芸やクラフトの世界で活躍する第一線のつくり手が集結し、実演や学習・体験型のワークショップを通して、プロの技による春の競演をお楽しみ頂けます。また、つくり手の作品販売コーナーや竹細工遊びを楽しめるキッズコーナーも併設します。

◇ワークショップに参加して、会場入口ゲートをペーパークラフトの花でいっぱい！

会場には、つくり手15組による工房が出現。実演では、彼らが培ってきた知恵が宿る繊細な技を披露しながら、産地や材料の話のほか、工芸品の歴史や技術など、そのモノの背景を楽しくしっかりとお伝えします。今回、東京で初お披露目となる、室田志保による鹿児島県の伝統工芸品「薩摩ボタン」の実演では、桜の絵付けなどを間近にご覧頂けます。

15組のうち11組の工房では、手しごと体験を通して思い思いの“春”を自由に演出して頂く、参加型のワークショップを開催。紙や布を使ったデザインワークを行う上原かなえによる、東日本大震災チャリティー企画「ハニカムペーパーの花作り」では、参加者に作って頂いたペーパークラフトの花を、門出の春になぞらえた会場入口のゲートに展示。会期中2日間で、花いっぱいのゲートにする予定です。また、会場内上部には上原氏の作品によるお花畑が出現し、会場に彩りを添えます。他にも、小さなお子様から大人までお楽しみ頂ける様々なワークショップを展開。「頭」「目」「手」で、ものづくりを体験して頂けます。



ペーパークラフトのお花 ※イメージ



桜絵付けの薩摩ボタン ※イメージ

本件に関する報道関係の方のお問合せ先

表参道ヒルズPR事務局: 木暮・高田

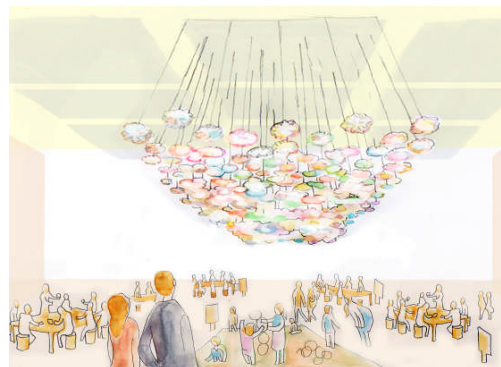
TEL 03-5775-1560 FAX 03-3403-0436

森ビル株式会社 表参道ヒルズ運営室 セールスプロモーショングループ: 戸澤・北川

TEL 03-3497-0292 FAX 03-3497-0318

「春の手しごと工房」 開催概要

- 日 程：4月7日(土)11:00～21:00 ※ワークショップは20:30まで
 4月8日(日)11:00～18:00 ※ワークショップは17:30まで
- 場 所：表参道ヒルズ 本館B3F スペース オー
- 入 場：無料
- 内 容：◇手しごと実演(つくり手11組) ※随時実施
 ◇ワークショップ開催(つくり手11組)
 ※随時実施
 ※定員制のワークショップは毎日11:00に先着整理券配布
 ※所要時間の少ないものなど、随時受付可能のワークショップもあり
 ※ワークショップ参加には材料費をいただきます
 ◇つくり手15組の作品販売
 ◇竹細工遊びができる、キッズコーナー併設



※会場内イメージ

主 催：表参道ヒルズ
 企画制作：株式会社t.c.k.w 立川裕大
 協 賛：山中商事 株式会社
 特別協力：上原かなえ(サルビア工房)

つくり手紹介 & ワークショップ詳細

※作品写真はいずれもイメージ

北海道

1)高橋秀寿 / ろくろ

※実演のみ

ろくろを用いた木工テーブルウェアを中心に製作する2代目。旭川のセンの木を極限まで薄く挽いたコップ「kami」シリーズが有名。北京で開かれた国際デザイン展「麒麟賞」では、500点が競う中で大賞を獲得し、益々注目が高まっている。

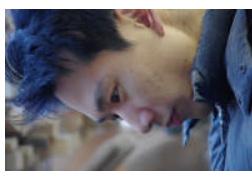


<実演>
 食器等の木工ろくろ製作実演

2)井上寛之(工房 灯のたね) / 木工

※ワークショップのみ

脱サラし、独学で木工を始めた若手クラフトマン。2006年に「工房 灯のたね」を設立し、妻の井上美由紀とともに旭川の伝統技術を取り込みながら、木の温もりに溢れた照明器具を中心に製作している。



<ワークショップ>

- *作 品：木の笛づくり
- *所要時間：約10分
- *対象年齢：小学生以上
 ※小学生未満保護者同伴
- *参加費：1,000円



青森

3)倉田昌直(ブナコ漆器製造) / ブナコ

弘前の工芸品であったブナコを、約10年間で、世界に通用するブランドに育て上げた。食器や照明器具(トラヤカフェでも使用)だけでなく最近ではスピーカーを開発し話題となっている。



<ワークショップ>

- *作 品：ブナコの器 ※完成品は後日郵送
- *所要時間：約90分
- *対象年齢：中学生以上
- *人 数：定員制6名/1回
- *参加費：6,300円(送料込み)



福島

4)大峽健市 / 刺子織

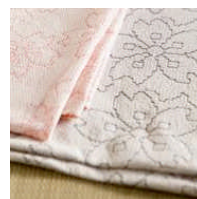
布の強度や保温力を高めるための東北地方の生活の知恵、刺子。布を織ると同時に刺繍も刺していく特殊な織機を操ることができるのは、大峽健市ただひとり。柳宗悦が指導した柄は今も根強い人気を誇る。伊達市から会津市へ自主避難中の身である。



※ワークショップのみ

＜ワークショップ＞

- *作 品：織のコースター
- *所要時間：約 10 分
- *対象年齢：小学生以上
- *参 加 費：300 円



東京

5)上原かなえ (サルビア工房) / ペーパークラフト

北欧的スローライフスタイルのカリスマ推奨者・セキユリヲ(サルビア)と活動を共にし、紙や布などを使ったデザインワークを行う。著書に「ハニカムペーパー・クラフト」「北欧にならうかわいい切り紙」などがあり、多くのファンを持つ。会場の天井の一部には、上原が手掛けたペーパーハニカムの花畑を装飾し、春を演出する。



※ワークショップのみ

＜ワークショップ＞

- *作 品：ハニカムペーパーの花作り
- *所要時間：約 30 分
- *対象年齢：小学生以上
- ※小学生未満保護者同伴
- *参 加 費：500 円(3 個)
- ※1 個はフラワーゲートに展示



＊【東日本チャリティー企画】春のフラワーゲートをつくろう！

上原かなえのワークショップ「ハニカムペーパーの花作り」では、参加者にハニカムペーパーで作って頂いた 3 個のうちひとつの花を、会場入口のフラワーゲートに展示します。会期中 2 日間で、少しずつ花を増やしていき、花いっぱいフラワーゲートを完成させる予定です。

※参加費の一部は、東日本大震災「花とみどりの復興支援ネットワーク」へ寄付させていただきます。

6)YUI Lab. / 水引

日本の伝統意匠である水引を使った結びの実験室。現代に見合った慣習を捉え、日本の装飾について掘り下げながら、手作りのデザインと水引の使い方を発信している。



＜ワークショップ＞

- *作 品：花結びのお箸袋
- *所要時間：約 60 分
- *対象年齢：小学生以上
- *人 数：定員制 6 名/1 回
- *参 加 費：2,000 円



神奈川

7)清水勇太 (るちゑ) / 寄木細工

学生時代に旅行で立ち寄った箱根で寄木細工に魅了され、名匠金指勝悦に弟子入りし修行。若手寄木職人 5 人でグループ「雑木囃子」を立ち上げ作家活動をスタート、2011 年独立。お皿や一輪挿しのほか、楽器制作も手掛ける寄木界のホープ。



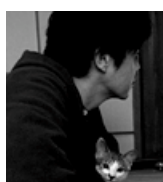
＜ワークショップ＞

- *作 品：桜模様の寄木細工しおり
- *所要時間：約 10 分
- *対象年齢：小学生以上
- ※小学生未満保護者同伴
- *参 加 費：400 円



8)藤崎均 (studio fujino) / 木工

国会議事堂や高級イタリア家具のライセンス製造を手がける工場で修行後に渡伊。ミラノに工房を構え、モデラーとしてエンツォ・マリー氏をはじめとするデザイナーの作品のプロトタイプ製作や、特注家具を手がける。帰国後、studio fujino を設立。



※ワークショップのみ

＜ワークショップ＞

- *作 品：木っ端を用いた花器
- *所要時間：約 30 分
- *対象年齢：小学生以上
- *参 加 費：2,000 円



富山

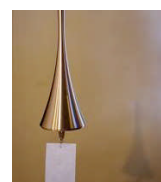
9)能作克治 (能作) / 鋳物

新聞記者を経て、創業大正 5 年の鋳物工場へ入り婿として入社。「真鍮の風鈴」「曲がる錫」など大ヒット商品を生産し、不振に喘いでいた工場を V 字回復させる。テレビなどメディアで紹介される機会も多い。伝統工芸界の寵児。



＜ワークショップ＞

- *作 品：春の手づくり風鈴
- *所要時間：約 30 分
- *対象年齢：小学生以上
- ※小学生未満保護者同伴
- *人 数：定員制 6 名/1 回
- *参 加 費：3,500 円



香 川

10) なかたかな / 漆

名門「香川県漆芸研究所」を卒所後、中田漆木 3 代目と結婚。古来から伝わる伝統的な技法を身に着けながら、独特の愛らしい絵付けを施した食器で、漆と使用者との距離を縮めている。「女性職人」というカテゴリーでも注目を集める。



<ワークショップ>

- * 作 品 : うるし絵付け
(箸・まめ皿・箸置)
- * 所要時間 : 約 30 分
- * 対象年齢 : 小学生以上
※小学生未満保護者同伴
- * 参 加 費 : 箸 3,000 円 /
まめ皿 1,500 円 / 箸置 1,000 円



11) 讃岐かがり手まり保存会 / 手まり

作り手が減り風前の灯火となっていた讃岐かがり手まり。昭和 58 年に保存会を結成し、伝統の保存・再生に努め、後継者育成、技の継承に務める。県内の女性を中心に人気の高い伝統技術で、昨今では香り手まり、ストラップなどのアイテムも製作している。



<ワークショップ>

- * 作 品 : かがり手まり
- * 所要時間 : 約 150 分
- * 対象年齢 : 10 歳以上
- * 人 数 : 定員制 6 名 / 1 回
- * 参 加 費 : 3,000 円



12) 吉田香 (うちわ工房 竹) / うちわ

「後継者育成事業」を修了した「うちわ工房 竹」職人は、丸亀城内にて昔ながらの手作りうちわの実演販売をしながら丸亀うちわを日々多くの人に発信している。今回は工房の中でも腕の立つ吉田香が実演を披露する。



※実演のみ



<実演>

うちわの製作実演

大 分

13) 清水貴之 / 竹細工

別府の若手職人。学生時代にアジア諸国を旅して、竹の魅力にとりつかれる。出身地の大阪から別府に居を移し、4 年ほどの修行を経て独立。伝統的な籠や器のみならず、ペンダントなどのアクセサリ類も手がける。



<ワークショップ>

- * 作 品 : 花がモチーフのかごづくり
- * 所要時間 : 約 60 分
- * 対象年齢 : 10 歳以上
- * 人 数 : 定員制 6 名 / 1 回
- * 参 加 費 : 2,500 円



福 岡

14) 熊谷裕介 (小石原焼カネハ窯) / 陶器

※実演のみ

柳宗悦に見初められ九州の民芸運動の拠点となった小石原焼窯元「カネハ窯」3 代目の若手職人のリーダー。全て地元の素材を使い、刷毛目、飛び鉋、櫛描きなどで表現される独特の幾何学的な紋様が特色。素焼きを行わず、釉薬を流し掛ける技法で作られる。



<実演>

食器等のろくろ製作実演

鹿 児 島

15) 室田志保 / 薩摩ボタン

※実演のみ

薩摩藩が倒幕資金稼ぎとして、薩摩焼きの細密画のノウハウを活用し発展したといわれる薩摩ボタン。一時は廃れた技術であったが、優しく温かいポエジーを持ち合わせた室田が現代に蘇らせた。今回は東京での初イベント。



<実演>

薩摩ボタンの色付け製作実演